

表 「スマート製造のエコシステム高度化案」の分類別用語説明

分類	分野		内容
自動化機器	■識別システム・マシンビジョン		映像などの必要な情報を収集・保存・加工し、目的に適した作業を遂行するシステム
	産業用ロボット		外部環境を認識し、状況を判断することで自律的に稼働する機械
	スマート設備		3Dプリンター、検査・計測用スマートマシン、プログラム数値制御自動化機械など
連結化機器	■通信ネットワーク		インターネットと接続するためのアップリンクとダウンリンクの機能を有する有線・無線通信
	■制御システム・コントローラー		特定の作業や工程を監視・制御して、目的の結果を得るシステムおよび装置
	センサー・アクチュエーター		物理・化学的な外部刺激を電気信号に変換する測定装置 制御命令によって制御対象を駆動する装置
情報化ソリューション	■生産管理システム	MES（製造実行システム） POP（生産時点管理システム）	工場運営および制御、品質管理、生産計画など、製造現場の管理・運営に必要な機能を実行するシステム
		FEMS（工場エネルギー管理システム）	エネルギー測定・分析・制御を通じて工場内のエネルギー供給・消費を最適化する管理システム
		QMS（品質管理システム） CMMS（設備保全管理システム）	製品品質管理システムおよび製造工程設備管理システム
	■物流管理システム	SCM（サプライチェーンマネジメント） WMS（倉庫管理システム）	サプライチェーン管理、入在庫管理など、バリューチェーンの観点からサプライチェーンの構成要素を管理するシステム
	経営・設計管理システム	ERP（企業資源計画）	経営活動プロセスを統合的に連携・管理する全社的な資源管理システム
		PLM（プロダクトライフサイクルマネジメント） PDM（プロダクトデータマネジメント）	設計など製品開発から廃棄まで、製品のライフサイクル全過程のデータを管理するシステム
スマートサービス	■サイバーフィジカルシステム・デジタルツイン		機械的なメカニズムがコンピュータ基盤のアルゴリズムによって制御されるスマートシステム
	■製造ビッグデータ・人工知能		ビッグデータ分析、人工知能などに関連するプラットフォーム
	クラウドコンピューティング		インターネット上のサーバーを通じて、データ保存、ネットワーク、コンテンツ使用などのコンピューティング環境を提供するプラットフォーム
	AR（拡張現実）・VR（仮想現実）・MR（複合現実）		仮想現実・拡張現実環境を提供するプラットフォーム
	コンサルティング・サイバーセキュリティ		情報システム・情報化戦略などのコンサルティング 技術的・物理的なセキュリティ対策

（注） ■は7大戦略分野を示す。
（出所） 韓国中小ベンチャー企業部「スマート製造のエコシステム高度化案」を基にジェトロ作成